

THAT WE MAY SERVE TOGETHER  
2023 - 2024

共に仕えるために

世界宣教の日 2023年10月1日



日本基督教団 世界宣教委員会



## はじめに

NOZOMU HIROISHI  
廣石 望 世界宣教委員長



去る 2020 年 2 月以降、日本にも波及した新型コロナ・ウィルスによる世界的なパンデミックが、それなりに収束してきました。約 3 年にわたる行動制限の期間を終えて、海外の関係教会・団体の代表団の来日がにわかに活発化しています。

すでに 6 月末の時点で、インドネシアのミナハサ福音キリスト教会 (GMIM)、ドイツの連帯福音宣教会 (EMS)、アメリカ合衆国長老教会 (PCUSA) のそれぞれの代表団が教団を訪れました。この先の年内には、スイスの Mission 21、そのアジア部会、ドイツ東亜伝道会 (DOAM)、ベルリン宣教会 (BMW)、カナダ合同教会 (UCCanada) の来訪が予定されています。訪問されているばかりではありません。前・世界宣教委員会委員長の西之園路子先生には、世界教会協議会 (WCC) の中央委員会、台湾エキュメニカルフォーラム (TEF) の委員会などに出張していただく予定です。

派遣宣教師の皆さんにとって、集会や移動が制限されるのは、たいへん苦しかったことでしょう。帰国された方々の報告を伺うと、まったく個別的な問題に直面しつつ、しかし等しく主イエス・キリストの委託に応えて、全力を注いで宣教活動に従事された姿がありありと浮かび上がり、心から感動します。派遣する側の責任を改めて自覚するとともに、引き続き宣教師を送り出すことのできる教会でありたいと願います。

この間、上記の諸団体はウェビナーなどを開催しています。私たちも派遣中の宣教師の方々との、小ぢんまりした交流をしてよいかもしれません。その場でいっしょに生活していない者には理解しにくい状況があるのは確かです。それでも、複数の支援会や委員会メンバーの諸教会を横断するミーティングなどをうまく企画できれば、日本の地域教会の皆さんに世界の教会のようすをお伝えでき、やがて後継者の開拓や育成にもつながるでしょう。

なぜ私たちは海外に宣教師を派遣するのか——そう私たちが繰り返し問われるのは、よいことです。そこに日本語で福音を聞くことを望む人たちがいるから、というのが自然な答えの一つでしょう。それはその通りなのですが、新約聖書には、仲間のニーズを満たすことを超えて、見知らぬ人びとの中に神の「満ち溢れる恵み」の証言者を見出す姿勢が見えます。初期キリスト教文書を見ると、会ったこともない遠隔地の教会と、さかんに手紙をやり取りしています。私たちもこれに倣い、世界の諸教会とつながることで、自分たちが何者であるかを新たに学びたいと思います。

## アジア

- 06 三浦照男 インド アラハバート  
2004年就任、サム・ヒギンボトム農工科大学
- 07 クアラルンプール日本語キリスト者集会 マレーシア クアラルンプール
- 08 ベルトラン小川文子 フィリピン ボホール  
2012年就任、ボホール・ゴスペルサチュレーション・プロジェクト
- 09 うすきみどり 台湾 台北  
2006年就任、国際日語教会
- 10 高井ヘラー由紀 台湾 台南  
2018年就任、台南神学院

## 北アメリカ

- 11 久山康彦 米国 カリフォルニア州ロサンゼルス  
1988年就任、ウェスト・ロスアンゼルス合同メソジスト教会
- 12 森谷和夫 米国 アラバマ州バーミングハム  
2003年就任、ファースト長老派教会
- 13 正木義道 カナダ マニトバ州ウィニペグ  
1974年就任、ノックス合同教会名誉牧師／カナダ臨床会教育学会教授

- パイン合同メソジスト教会 米国 カリフォルニア州サンフランシスコ  
シカモア組合教会 日語部 米国 カリフォルニア州ロサンゼルス  
ウェスレー合同メソジスト教会 米国 カリフォルニア州サンノゼ  
ユニオン日本語教会 米国 ニューヨーク州スカースデール  
日本人特別牧会 米国 ニューヨーク近郊ニュージャージー州北部

## 南アメリカ

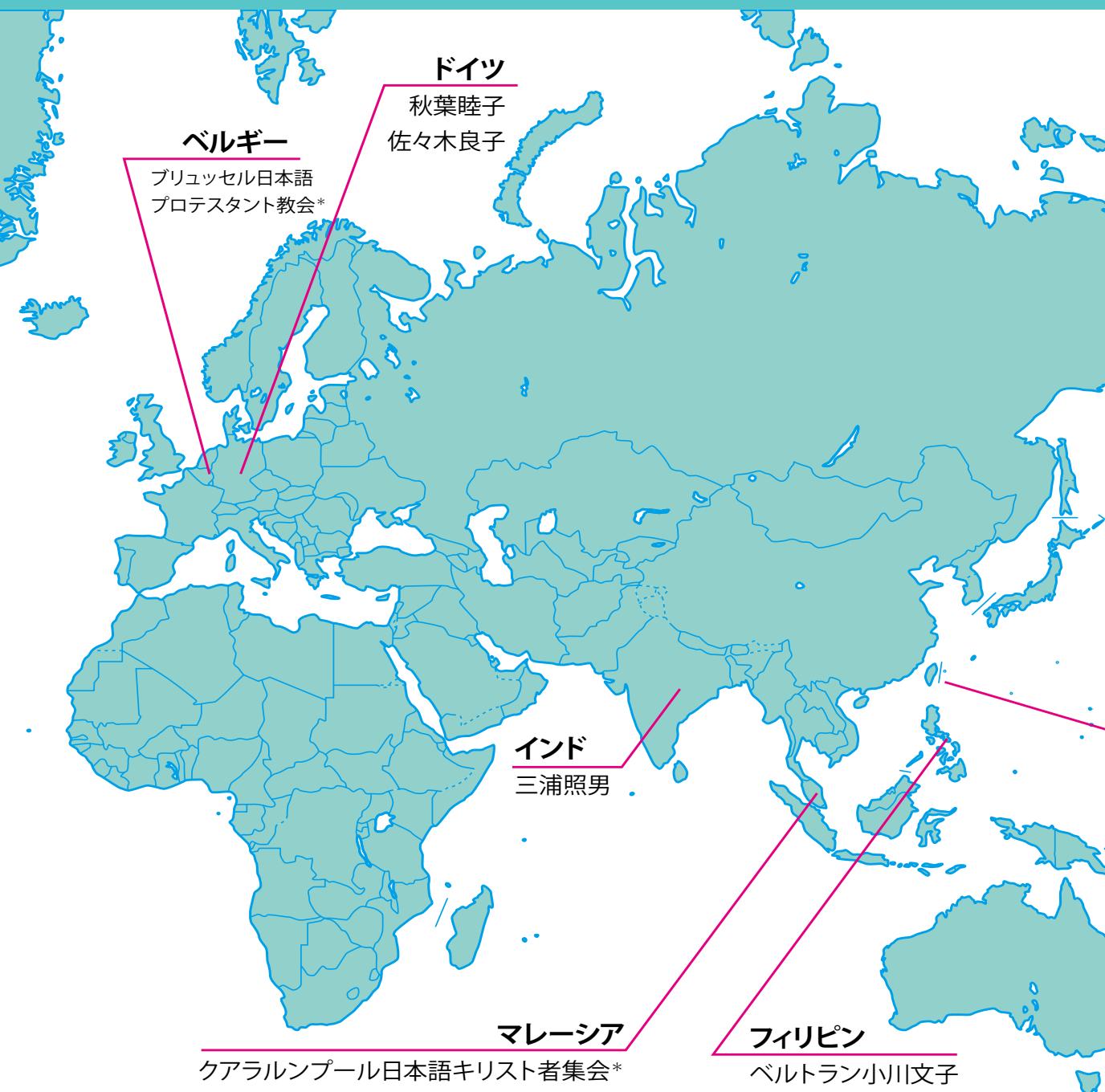
ピラポ自由メソジスト酒井兄姉記念教会 パラグアイ ピラポ  
ラ・グロリア教会 ボリビア サンタクルス

## ヨーロッパ

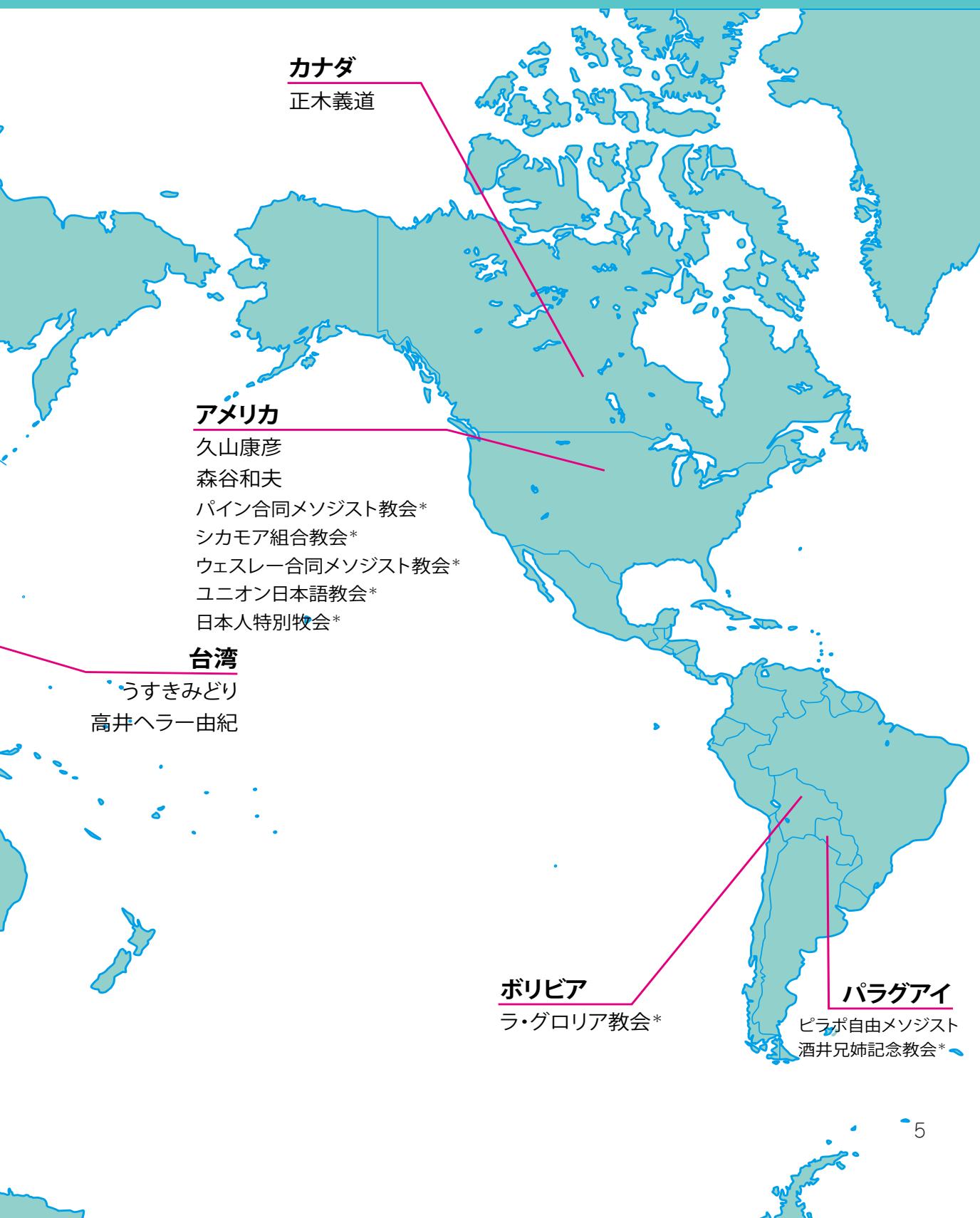
- 14 秋葉睦子 ドイツ ベルリン  
2005年就任、ベルリン日本語教会
- 15 佐々木良子 ドイツ ケルン  
2016年就任、ケルン・ボン日本語キリスト教会

ブリュッセル日本語プロテスタント教会 ベルギー ブリュッセル

THAT WE MAY SERVE TOGETHER  
日本基督教団派遣宣教師一覧



(2023年8月現在) \*印は関係教会です。





サム・ヒギンボトム農工科大学  
マキノスクール（学部長）  
2004年～  
TERUO MIURA  
三浦照男

明治末期、サム・ヒギンボトム農工科学  
大学はアメリカ長老派教会の宣教師、サム・

ヒギンボトム博士によって設立されました。日本キリスト教団から派遣された牧野一穂氏は、1975年、農学部の中に草の根で働く農村指導者を養成するためにノンフォーマル教育センターを設立し、インドのみならず、ネパール、ミャンマーからも研修生を受け入れました。牧野氏が引退した2004年に、私が彼の仕事を引き継ぎました。現在、当大学は総合大学となり、また私たちのマキノスクールは農学部類の中の一学部として認定されました。「より持続可能に、より女性の参加を、より子どもに教育と希望を」をモットーに掲げ、草の根の農村リーダーのための持続可能な農業研修、女性の自立と社会的向上を目指した収入向上、栄養改善、母子保健、更には農村社会の発展のための有機農業組合活動の支援、貧困家庭の子どもの教育支援等を行ってきました。

しかし、2019年末からの新型コロナ感染拡大により、対面授業が不可能となつたため、マキノスクールの中核である10ヶ月間研修（SCSAD）コースを中止せざるをえませんでした。

新型コロナ感染が収束し、本年度は6月中旬より、3年ぶりに当研修コースを再開することができました。神様が私たちの活動を見守ってくださることを感じます。また、お祈りと研修活動支援のために寄付金をお送りしてくださった方々に心より感謝しております。研修には、北東インド、マニプール州ロンメイバブテスト協会開発部より若い男女3名、カトリック女子修道院、医療ミッションシスターズから2名、ミャンマーのNGOであるメッタ開発財団より男女2名、日本人1名、総計8名の学生が参加しています。多様な文化や人種、異なる社会環境を持つ者が集い、農村社会の様々な問題点を明確にし、未来の農村社会のために学ぶのです。来年3月末までの約10ヶ月間、有機農業を軸に持続可能な農業、食品加工、直接販売、農村組織、環境、ジェンダー、そしてリーダーシップと多岐に渡り学びます。共通語として使用する英語の壁、文化の壁等、様々な困難がありますが、彼らが、これらの困難を乗り越えて有意義な学びを得られるように祈っています。この困難を乗り越えた時の未来には希望があります。それは学生にとって、またマキノスクールのミッションにとって、貴重な財産となるものです。

皆さまのお祈りに加えてくだされば幸いです。

Dr. Teruo Miura, Dean  
Makino School of Continuing and Non-Formal Education  
Sam Higgingbottom University of Agriculture, Technology & Sciences  
Prayagraj (Allahabad) 211007 U.P. India  
Phone/FAX : +91-532-2684306  
Mobile : +91-894-8101373  
Email : teruomiura2007@ybb.ne.jp



アーシャ=アジアの農民と歩む会  
<http://ashaasia.org/>

# MALAYSIA

クアラルンプール

クアラルンプール

日本語キリスト者集会

Kuala Lumpur Japanese Christian Fellowship

KLJCF



KLJCF は、2022 年 5 月 1 日の対面礼拝再開後、7 月までの 3 ヶ月間は月に 1 度の礼拝、8 月からは月に 2 度の礼拝を継続しています。礼拝出席者は毎週 10 名以下です。日曜日の礼拝以外は婦人会がオンラインで月に 2 度行われている以外、KLJCF としての活動はありません。とても淋しい状況ではありますが、今年のペンテコステには受洗者が与えられ、近隣のバプテスト教会をお借りして、フィリップ・コー牧師による浸礼の洗礼式を行うことができたことが 1 つの希望です。

祈りの課題は、(1) 旅行や出張で日本人クリスチヤンがクアラルンプールを訪れ、礼拝に出席してくれること (2) クリストヤンの兄弟姉妹がクアラルンプール地区に赴任、移住してきて、メンバーになってくれること (3) クアラルンプール周辺に在住の日本人に伝道する機会が与えられること (4) 礼拝で奉仕をする人が与えられること (5) 教会学校が再開できることです。

祈りの課題のそれぞれはネガティブな現状が好転することを願ってのことであり、それは今私たちが直面している厳しい現実を反映したものではありますが、その厳しさの中で、神様はメンバー 1 人 1 人を強めてくださっているのではないかと思います。2020 年 3 月 17 日から毎日、メンバーが教会のホームページに「今日のお祈り」(<https://kljcf.org>) を掲載しています。2023 年 6 月 29 日で 1200 回目の祈りとなりました。またメンバーが KLJCF の礼拝がない日曜日に、母教会や関係のある教会のオンライン礼拝に積極的に参加し、信仰と主にある交わりを広めています。婦人会のオンライン・ミーティングの参加者の多くは帰国、或いは他の国に赴任した元メンバーで、コロナ禍以前には考えられなかった新しい交わりの形も生まれています。過去を懐かしみ、悪い現実ばかりを嘆くのではなく、これからも神様が小さな群れである KLJCF を顧みて、人智では計りしれない、驚くべき御業を成し遂げてくださることを願い求め、祈っていきたいと思います。

Kuala Lumpur Japanese Christian Fellowship

c/o PJ Gospel Hall No.1A, Jalan Gasing

46000 Petaling Jaya, Selangor MALAYSIA

Email : [moroe@sakura.net.my](mailto:moroe@sakura.net.my) (諸江修)

Phone : 019-345-1334 (コー・はんな牧師夫人)



教会 HP

# PHILIPPINES



ボホール・ゴスペル・サチュレーション・プロジェクト  
2012年～

AYAKO BELTRAN OGAWA  
ベルトラン小川文子

GAMALIEL III

ガマリエル三世 (通称アリ／在)

BELTRAN GAMALIEL, Jr.  
ガマリエル Jr. (通称ガム)

HANA NOA LUKE

花 望 瑞火

皆様、いつも尊いお祈り、お支えをありがとうございます！

御恵みに支えられて私共も元気にしております。

フィリピンのおへそ、ボホール島（県）で義父母が始めた教会開拓運動に、嫁いできた私が加わったのが2011年。夫と共にその中心教会の牧会を引き継いだのが2017年。それと同時にリバイバルの起きているクリリスト・ザ・ヒーラー国際宣教運動に加わり、教会も燃えて成長し始め、はや6年。コロナ禍には外出禁止など規制の厳しい時もありましたが礼拝を続けることができ、メディア伝道にも力を入れ、教会は活発でした。続いて襲った台風により2ヶ月のサバイバル生活を余儀なくされましたが、疲れ果てながらの支援活動も何とか守られ、その時に蒔かれた種がまた一つの教会開拓へとつながったりもしました。全てが平常になった今年、新たな挑戦として1つだった教会を地域ごとに8つに分けることとなりました。それぞれの群れを導いてきたリーダーたちが改めて牧師として任命されたものの、分かれてすぐにそれぞれの教会が急速に成長するというわけにもいかず、皆、自信を失い苦戦しています。

私たち夫妻は監督としてそれらの教会を導いています。この危機を好機として、教会が栄光に輝いて出てくることができるよう、皆様ぜひお祈り下さい。

また、日本の方々を招いてのフィリピン宣教、祈りの旅やリバイバル体験ツアーをしたいと考えています。ぜひ、どなたでもお気軽にいらしてください！日本のためにもいつも皆お祈りしています。皆様の上に主の豊かな祝福を祈りつつ、感謝して。

---

Rev. Ayako Ogawa Beltran  
0077, Calceta St., Cogon Dist., Tagbilaran City, 6300 Bohol,  
Philippines  
Phone : +63-948-1033333 Email : beltranmission@gmail.com  
ブログ : <http://00110-1-543639.at.webry.info/>



ブログ HP

# TAIWAN

台湾基督長老教会 国際日語教会

2006年～

MIDORI USUKI

## うすきみどり

平安♪ いつもお祈りや、励ましのカード、お便りをありがとうございます。

とある政治家の「台湾の有事は日本の有事」発言に、台湾では多くの方が感謝し、コロナワクチンの贈与への感謝に重ねて、日本と台湾との絆が強調されています。

そうした中で、以前から台湾の若い世代が日本への宣教の思いを強めて、日本語を学び、また日本のための祈祷会なども台湾の教会や宣教会で行われています。コロナ禍も過ぎ、超教派で青年たちが集まって、毎月日本のために祈ってくださっています。私たち教会員もそうした祈祷会に出席したり、また彼らが私たちの教会へ参加したりしています。

YouTubeなどで、多くの日本語讃美歌をいつでも聴くことができるようになり、日本語聖書もネットやアプリを使用して、無料で簡単に読める時代となり、聖書の学びも日本語サイトでできるようになり、日本語での福音が求道者や日本語学習者の方々に広がっています。主に感謝します。

一方、この数年で、日本統治時代に日本語で学校時代を送られた台湾の方々が90代になられました。その世代の台湾人の方々が戦後、日本語使用が禁止されていた戒厳令時代に建ててくださった私たちの国際日語教会は、今年10月に創立50周年を迎えます。主に感謝します。

その世代の方々と日本語でみ言葉を味わい、共に讃美できる恵みを噛みしめています。コロナ規制解除の今、一人でも多くの日本の方々にご来台いただき、「かつて日本人であった」方々の生の声を聴いてほしいと願っています。

また、台湾人・日本人の長老執事（役員会）の皆様と、または、子育て等で時間がままならない方々等、個別のスモールグループで、オンラインを用いて毎週15分程度の短い分かち合い・祈りの時を始めました。海外で日本語教会が少ないと、ネット利用で地域や時間を超えて、主からの恵みを頂けるようになりました。また、教会を地域に開放して多目的に使用することで、信者でない方も気軽に教会に立ち寄っていただけるようになりました。主に感謝です！

私たちの思いをはるかに超えた主の御計画と導きが世界各地で広がりますように。

### 祈りの課題

- ・台湾で福音を待たれている方に届けられますように。
- ・日本統治時代の方々とできるだけ長く一緒に祈りや讃美の時が持てますように。
- ・各国の為政者に神の働きかけがありますように。



111-52 台湾台北市中山北路六段 728 巷 9 弄 3 之 1 号 2F

国際日語教会内

電話 : +886-(0)963-148835

MAIL : shalommidori@gmail.com



宣教学の授業で訪問した台湾基督長老教会  
大光教会にて

台南神学院

2018年～

**YUKI TAKAI-HELLER**

高井ヘラー由紀

**DANIEL HELLER**

ヘラー・ダニエル

**JOHATHAN KOKI**

ジョナサン恒基

**JAMES SHOKI**

ジェームス彰基

**EMILY SACHI**

エミリー幸

この1年間も皆様の祈りに支えられて台南神学院での5年目の働きを無事に終えることができましたことを、感謝をもって報告いたします。

振り返るとあつという間の5年間でした。5年も経っているのにまだまだ辿々しい中国語を使っていたり、簡単な言葉も聞き返したりしている自分に時々がっかりすることがあります、総じて現地の文化の特徴が大体掴めるようになり、神学校の働きも以前よりは大分、暗中模索感が少なくなっていました。神学院全体としては、3年前に赴任した胡忠銘院長のリーダーシップのもと、教職員が一体感を持って努力を続けており、財政、人事は軌道に乗り、新入生も増える予定で、良い方向に向かっています。

授業は、自分が担当する教科（教会史、台湾教会史、教理史、宣教学）は大体教える内容も定まって来ましたが、教会に遣わされていく神学生に何を教えたら良いのか、そもそも神学教育とは何なのか、毎回毎回の授業で考えさせられる所です。特に台湾の教会は実践を重視する傾向が強く、理論中心の「神学」、ひいては神学院そのものに対する不信感が強くあります。本当の意味で教会の益になる学びを提供できるように、続けてお祈りいただければ幸いです。

図書館長としての働きも2年になりましたが、9万冊近くもある蔵書を新しい分類法で整理し直す必要があることが判明しました。限られた人員と予算で、言語能力にも限りがある私が、台湾人の図書館員とチームを組み、この大変な問題をどのように解決したら良いのか、上からの知恵と力を本当に必要としています。家族も守られ、この1年の3分の2くらいは夫ダニエルと子どもたち（長男は半分独立）と一緒に過ごすことができたことは感謝でした。英語教会TICCはダニエルと共に奉仕していますが、働き手を必要としています。

台湾は来年1月に総統選挙を迎えます。隣国中国の圧力は常にありますが、主の憐れみのうちに台湾が守られますように、どうぞ切にお祈りください。

連絡先：701 台南市東區青年路 360-15 號

高井ヘラー由紀女士

自宅電話：+886-6-2080703

携帯電話：+886-901-480306

MAIL：hiyukiheller@gmail.com

URL：<http://www.ttcs.org.tw>



台南神学院 HP

# USA

ウェスト・ロスアンゼルス合同メソジスト教会  
1988年～

YASUHIKO KUYAMA KEIKO KUYAMA  
久山康彦 久山啓子

ロスアンゼルスでは、コロナ・ウィルスの影響はまだ完全になくなっていますが、生活はコロナ前に戻っています。マスクをついている人を見るのは珍しくなりました。

ウェスト・ロスアンゼルス合同メソジスト教会は、ほぼ通常の礼拝ができるようになり、マスクも自由となっています。最も大きな進歩は、復活祭のプログラムや、子どもたちの為のバケーション・バイブル・スクール（夏期学校）が出来るようになったことで、家族で教会に集まる人々が増えてきています。また、コロナの期間に新しく教会に加わった人々が礼拝に参加するようになっています。高齢者の訪問は、まだ慎重になりますが、少しずつ始めています。

オレンジ郡での日本語礼拝は、月に1回アーバインのユニバーシティ合同メソジスト教会で、もう1回をzoomで行っています。現在、日本語を話せて運転できる牧師は私一人です。往復で3時間の高速ドライブは結構大変ですので、現在のフォーマットが現実的だと思います。

教区財団の財務理事職は続けています。ファンドの動きを見ながら食料品の高騰により、それらが必要な家族の支援が中心です。加えて経済的な支援が不可欠な地域のサマー・キャンプやリーダー訓練の為の費用については躊躇なく支援しています。インフレ抑制策としての公定歩合引き上げにより、年末に景気後退の可能性も考えられ、今年後半の支出に十分な現金が既に準備されています。どのような経済的状況でも必要なミニストリーの支援は続きます。

理事を務めるダウンタウンの低所得高齢者施設の耐震工事は、年末の完成に向けて順調に進んでいます。毎週の進捗会議、月末にある支払い前の施主臨検と忙しいのですが、目の前でコミュニティーの高齢者に必要な建物が出来上がるのを見られるのは祝福です。

私のライフワークでもある、ボイズタウンのプログラムは、児童相談所や里親さんに使いやすいフォーマットを目指して訓練を予定しており、そのテキストの翻訳もしています。更に、プログラムの著作権についての理解を深める教育を開始しており、一つの進歩と考えています。

キリストの愛を伝えるミニストリーに終わりはありません。一つ一つを丁寧に進めていきたいと思います。

祈り 先の見えない世界に、キリストの愛が希望の灯火となりますように。



---

Rev. Yasuhiko Richard Kuyama  
828 7th St, Santa Monica, CA 90403 USA  
Phone : +1-(310)450-3930 (FAX 兼)  
Email : dryrkuyama@gmail.com



アメリカ合衆国長老教会  
ファースト長老派教会 協力牧師 2003 年～

KAZUO MORIYA  
森谷和夫

KIAMU  
希編

TAMARA  
タマラ

AIDEN  
愛伝

御名を賛美いたします。

いつも私ども一家のためにお祈りくださり、また、私どもが皆様のお祈りよって支えられておりますことを、心より感謝いたします。

私どもがアラバマ州バーミングハム市のファースト長老派教会 (Presbyterian Church USA – PCUSA) において伝道・牧会を始めてから早 21 年が過ぎようとしております。

アラバマ州はここ 25 年の間にドイツ、日本そして韓国の自動車産業の進出により加速的に国際化が進みました。16 年ほど前には、日本人人口も 4 千人強と言われておりましたが、現在では、2 千人弱と減少傾向にあり、私どもの住むバーミングハム近辺でも、以前には 450 人程であった日本人人口も、現在では約 200 人前後に減っていると言われています。

コロナ自体は、ここアメリカでは過去の問題となりつつありますが、今バーミングハム近郊で深刻化しつつあるのが、コロナ禍で職を失った人たちが、家賃やローンを支払えず、ハウスレス化していることです。私ども夫婦は、ファースト長老教会を通してこういった人たちと 2 週間に 1 度教会の 1 室で集まり、聖書研究祈祷会を守った後に、出来る限りの支援活動を行っております。中には、日曜礼拝に通うようになり、正式に教会員となられた人たちもいるので、少しでも伝道を担えることに、私ども夫婦は喜びを感じております。

礼拝は、今も教会における礼拝に加えて Online (YouTube および Facebook) で行っており、なるべく多くの人達に礼拝参加を呼び掛けております。わたくしは、4、5 か月に一度の割合で、説教および聖餐式奉仕をしております。

わたくしの立場は協力牧師である為に教会からは謝儀をもらっておらず、平日は妻共々それぞれ別々の職場でサラリーマンとして働きつつ、日本人伝道に家族共々努めております。これからも私ども一家およびファースト長老派教会の働きの上に、お祈りいただければ幸いです。

---

Rev. Kazuo Moriya  
4511 Old Tavern Road, Birmingham,  
AL 35242 U.S.A  
Email : tamakazu@charter.net

# CANADA

ノックス合同教会名誉牧師（日本語部牧師）  
カナダ臨床牧会教育学教授 1974年～

YOSHIMICHI MASAKI

正木義道

HIROKO MASAKI

正木浩子



1942年第二次世界大戦勃発に伴い「日系カナダ人」は 西部海岸地区からカナダ東部に強制移動させられた。カナダ合同教会の国内宣教部が各地での定着を助けた。1944年ウイニペッグ市が市内に移住を許可し 1945年 Knox United Church 内に「マニトバ日系人合同教会」が創立。5名の牧師赤川・小倉・古屋・則末・正木が担当。2000年 Knox United Church's Japanese Section となる。日英語の牧会を正木牧師が担当する。

BC州で土着した日系人1世は日本からの各地の伝統を維持した。2世は英語の習得に努力し各職場から求められる仕事を得た。大学に進学できたのは薬剤師・看護師の4名。3世たちは専門教育を得る道に進み、技術者、学校教師、看護婦が多い。今年4世に当たる教会員の孫が米国の大学で「理論数学専門」で Ph. D. の学位を得て Winnipeg 大学の教授として帰国しました。

2020年夏のコロナ禍により、カナダ政府の命令に従う事を要請された。Knox 教会も礼拝の閉鎖を命じられた。草野姉(92)森姉(100)藤井兄姉(96・94)川田姉(102)等、高齢者が天国に逝った。葬式も参加者10名に限られた。日本式の伝統が守られず悲しんだ。コロナ禍を契機に、Knox 教会は新しい移民の受け入れを模索し南アジア系が増えた。カナダ原住民に過去になした歴史的取り扱いへの責任を自覚。教会役員はその実現に苦闘している。

個人的には心臓発作を体験して入院、Heart Failure Clinic（心不全）の患者となる。今年から新しい薬（年\$6000）との闘いの生活をしている。毎日が神様からの恵である。今年5月、長女恵 Megumi Masaki は Banff Music Center の Music Director に任命された。孫の京子は英国 Oxford Univ. Ph. D. を来年に卒業の予定。

カナダ平原州の中心部に在る Winnipeg のポスト・モダニズムの宣教の責任を負って妻浩子と努力しています。皆様のお祈りを感謝します。

---

Rev. Yoshimichi Masaki

729 Lanark Street, Winnipeg, Manitoba R3N 1M6 CANADA

Email : [Ymasaki@shaw.ca](mailto:Ymasaki@shaw.ca)

Phone : +1- (204) 489-3226



ベルリン日本語教会

2005年～

MUTSUKO AKIBA

秋葉睦子

ANDREAS KRAMER

アンドレアス・クレーマー

JOHANN SATOSHI

THEODORE CHIHIRO

PAUL AKIRA

ヨハン悟志 テオドア千尋 パウル明

ベルリン日本語教会は80年代の日本人牧師による礼拝から始まりました。海外での困難や孤独の中、母国語で御言葉に触れる礼拝と交わりは本当に貴重です。これまで様々な背景の方が訪れてきました。日本人だけでなく、いろいろな国の方も集って下さり、本当に主の導きに感謝の日々です。海外受洗者が多く教会理解も全く異なり、高い流動性と経済的困難、高齢化など教会形成面で課題は常にありますが、開かれた超教派教会として今日まで主に守られています。

コロナ禍も乗り切り、緩やかな世代交代を経て現在若い方が多く集うようになりました。主のご計画がどのようなものかこれから楽しみです。聖研も再開し、子もども成長し、新しい生命の誕生を待ち望み、来独しては懐かしい顔を見せててくれる方々との交わりに、神の家族であることの喜びをひしひしとかみしめています。

ベルリンは首都ながら日本人は少なく、まだ教会の存在を知らない方も多くいます。チチコミやネット、facebook、案内紙、日本語補習校などでコツコツアピールしています。主の導きを信じ祈りあって歩もうと、日々互いに鼓舞しているところです。小さい群れをどうぞお覚え下さい。また、長期化する戦争での人々の苦しみ、続くエネルギー・物価の高騰、ヨーロッパの今後の歩みも憂える毎日です。どうぞ共に祈りをお合わせ下さい。

礼拝場所を借りているドイツ教会との関係も何とか保たれ、糸余曲折を経て現在は教会の建物の乳幼児プレイルームで礼拝を守っています。椅子も机もオルガンも聖壇もありませんが、共に集い礼拝を獻げることができ感謝です。東アジア合同礼拝も韓中台日独の兄弟姉妹たちと分かち合いました。20年目となった地区の月曜エキュメニカル合同ペンテコステ礼拝も、聖霊の恵みを存分に受けました。日本語礼拝でも、エキュメニカルな合同礼拝でも、礼拝ごとに大きな恵みと喜びとを主から頂きます。その他、日本基督教団と関係の深いベルリン宣教局での会議では、定期的に情報交換し祈り合います。東アジアのキリスト教会だけでなく社会・政治・環境問題にも目を向け、問題提起し、主にある平和と連帯のために祈り、いつも助けて下さるドイツの牧師方に感謝しています。

最後になりましたが、皆様の励ましとお祈りに心より感謝いたします。主にある兄弟姉妹との絆の実感は、海外の地でことさら大きいものです。宣教・牧会・3人の子育てに家事と日々大変です。健康を崩すことが多くなりましたが、これからもベルリン日本語教会の信仰的成長、現地教会との良好な関係、世界宣教の広がり、宣教師の働きや健康のためお祈りいただければ幸いです。

Pfarrerin Mutsuko Akiba

Nikolaus-Bares-Weg 47, 12279 Berlin GERMANY

Phone : +49-(0)30-8431-4286

教会 HP : <http://japgemeindeberlin.jimdo.com/>

14 Email : [mutsuko.akiba-kraemer@gmx.net](mailto:mutsuko.akiba-kraemer@gmx.net)



教会 HP

# GERMANY

ケルン・ボン日本語キリスト教会  
2016年～

RYOKO SASAKI  
佐々木良子

世界が混迷している昨今ですが、海外教会の働きのためにお祈り頂きとても励まされ、心より感謝申し上げます。ドイツ西部に位置するケルン・ボン日本語キリスト教会は、ご厚意で会堂を貸してくださっているドイツ州のボンヘッファー教会、並びにライラント福音主義教会(EkiR)との関わりの中で歩み続けており、11月には創立46年目を迎えます。礼拝や諸集会並びに行事、そしてボンヘッファー教会との合同礼拝や愛餐会・合同行事等は、昨年よりかなりアクティブになりました。

礼拝はコロナ禍の時と変わらず、会堂とスカイプによるハイブリット配信を続けて行っており、これからも継続します。様々なご事情で会堂に来られない方々への配慮のためです。また、隣国のブリュッセル教会が昨年8月から今年の1月を除いては無牧のため、私たちの教会のスカイプ配信を通して礼拝をお捧げしています。昨年のクリスマス礼拝や今春のイースターにはケルンまでおいでになり、対面でご一緒に礼拝をお捧げしました。このような幸いな関係を、無責任に終わることがないように次のステップへ繋げてゆくことを願っています。

さて、私たちの教会に集う皆さんには、国際結婚や色々な由縁で在独50年という方々、そして日本に興味を持つドイツ人やオランダ人等です。中心的に奉仕されている信徒たちはもうすぐ80歳になろうとしています。人的なことや多方面に亘って祈りの課題があるので、一昨年より懇談会を開いて、主のご計画に導かれるようにと祈っている最中です。

このような状況の中で、4年前から私たちの群れに加わり、日本人への伝道を使命としている韓国の若いご夫妻の奥様が明確に献身の思いが与えられました。更にパウロのごとくテントメーカーとして私たちの教会にお仕えしたい、という志を持ってこれから学びが始まります。韓国では既に宣教師としての訓練を受けて資格も取得されています。このような思いがけない主のお導きによって、教会は新しい一步を踏み出そうとしています。未知数な部分は多くありますが、先ずは教会の皆さんのが姉妹の思いに寄り添いながらお支えすることで、教会が成長できたらこれほど喜ばしいことはありません。

これまでの40数年間の教会の歩みは様々な山坂もあったようですが、その時々に応じて主が知恵と全ての必要を満たしてくださったことを経験している教会ですから、これからも主に信頼し、御声を聞きながら一歩一歩前進できると信じています。私たちのこの小さな群れに、主が何を求め、どうように訓練されるのか、そしてどのように教会が変えられてゆくのか、心に留めてご一緒に祈り頂けたら幸いです。

Pfarrerin Ryoko Sasaki

住所 : Breslauer Str.26. 50858 Köln Germany (牧師宅)

Phone : +49 (0) 2234-9298792

Mobile : +49 (0) 151-29106278

教会 HP : <http://koelnbonn.jp/>

E-mail : r310130s@gmail.com



教会 HP

# OTHERS

---

アメリカ パイン合同メソジスト教会 Pine United Methodist Church  
426 33rd Ave., San Francisco, CA 94121-1606 U.S.A  
Phone : +1-(415)387-1800 (代表) +1-(415)387-1881 (直通)  
Fax : +1-(415)387-1801

シカモア組合教会 Sycamore Congregational Church  
1111 Navellier Street El Cerrito, CA 94530 U.S.A.  
教会 HP : <http://www.sycamoreucc.org/jp/>

ウェスレー合同メソジスト教会 Wesley United Methodist Church  
Japanese Language Division  
Wesley United Methodist Church  
556 North Fifth St, San Jose, CA95112, USA  
Phone : +1(408)295-0367 Fax : +1(408)295-0612  
教会 HP : <http://www.wesleysj.net/>

ユニオン日本語教会 Union Japanese Church of Westchester  
c/o Hitchcock Presbyterian Church  
6 Greenacres Avenue, Scarsdale, NY 10583 USA  
Phone : +1-914-722-4554  
教会 HP : <http://www.ujcw.org>

日本人特別牧会 Special Ministry to the Japanese  
42 North Broadway, Tarrytown, NY 10591  
c/o Special Ministry to the Japanese  
Japanese American United Church  
255 7th Avenue, New York, NY 10001 USA  
Email : [smjoffice10001@gmail.com](mailto:smjoffice10001@gmail.com)  
HP : <https://smjgny.org/>

---

パラグアイ ピラボ自由メソジスト酒井兄姉記念教会  
Iglesia Methodista Libre Pirapó Nikkei,  
Av. Japón y Ecuador, Centro, Pirapó, Itapúa, Paraguay

---

ボリビア ボリビア福音メソジスト教会 ラ・グロリア教会  
Cassila 582 Santa Cruz, BOLIVIA  
Phone : +591-3923-7128

---

ベルギー ブリュッセル日本語プロテスタント教会  
Eglise protestante japonaise de Bruxelles  
Avenue Delleur 17, 1170 Watermael-Boitsfort BELGIUM  
教会 Email : [brussels.nihongokyokai@gmail.com](mailto:brussels.nihongokyokai@gmail.com)  
教会宛の電話 : +32 492 59 43 94 (中村兄)  
教会 HP : <http://brussels-nihongokyoukai.blogspot.jp/>



2023年10月1日 THAT WE SERVE TOGETHER

1. 海外で働く教団宣教師を支えるために  
〈派遣先〉 インド、フィリピン、台湾、米国、カナダ、ドイツ
2. 海外で働く教団宣教師を支えるために  
日本基督教団関係学校でアジア地域等からの  
留学生支援のために用いられます。
3. 教団受入宣教師支援のために

世界宣教の日献金  
2023年度目標金額

500万円



日本基督教団 世界宣教委員会  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18  
TEL 03-3203-0544 MAIL [ecumeni-c@uccj.org](mailto:ecumeni-c@uccj.org)

THAT WE MAY SERVE TOGETHER

## 宣教師および配偶者\*の誕生日

**10月** 6日 高井ヘラー由紀  
12日 アンドレアス・クレマー\*

**11月** 11日 久山啓子\*

**12月** 1日 正木浩子\*  
28日 正木義道  
31日 森谷和夫

**1月** 4日 三浦孝子\*  
29日 ダニエル・ヘラー\*  
30日 佐々木良子

**2月** 16日 ベルトラン小川文子

**3月** 12日 三浦照男

**6月** 30日 うすきみどり

**7月** 18日 森谷タマラ\*

**8月** 18日 久山康彦

**9月** 7日 秋葉睦子  
13日 ガマリエル・ベルトラン・Jr\*

\*は配偶者

誕生日やクリスマスなど、折にふれカード等を出してくだされば、大きな励みになります。どうぞお覚えください。

## 2022 年度「世界宣教の日」献金一覧

北海		大阪	
余市教会	10,400	市川三本松教会	5,000
札幌教会	5,000	野田教会	5,000
		奥沢教会	5,000
奥羽		むさし小山教会	
一関教会	5,000	弓町本郷教会	5,000
秋田桜教会	3,000	天王台伝道所	5,000
		長浦教会	3,000
東北		佐倉教会	1,000
山都教会	5,000		
関東		西東京	
毛呂教会	30,000	阿佐ヶ谷教会	69,945
西川口教会	10,000	野方町教会	31,300
埼玉和光教会	10,000	南三鷹教会	30,000
草加教会	10,000	狛江教会	20,000
大宮教会	10,000	鶴川北教会	10,000
シャロンのばら教会	5,000	杉並教会	5,000
武蔵豊岡教会	5,000	花小金井教会	5,000
水戸教会	5,000	永福町教会	5,000
所沢みくに教会	5,000	白鷺教会	5,000
東中通教会	5,000		
越谷教会	5,000	神奈川	
新津教会	3,101	逗子教会	20,000
佐渡教会	3,000	横浜港南台教会	15,000
三芳教会	3,000	横浜本郷台教会	15,000
久喜復活伝道所	3,000	六角橋教会	10,000
下館教会	3,000	三田教会	10,000
		横浜菊名教会	10,000
東京		茅ヶ崎恵泉教会	10,000
原宿教会	200,000	新丸子教会	5,000
西千葉教会	50,000	大船教会	5,000
靈南坂教会	50,000	茅ヶ崎教会	5,000
東京教区南支区婦人会	43,100	大磯教会	3,000
三軒茶屋教会	40,000	片瀬教会	3,000
信濃町教会	30,000	横浜磯子教会	3,000
滝野川教会	20,000		
柏教会	20,000	東海	
千葉教会	20,000	静岡草深教会	10,000
奥沢教会婦人会	20,000	市川教会	10,000
長原教会	15,000	遠州栄光教会	5,000
千歳船橋教会	13,000	軽井沢追分教会	3,000
武蔵野教会	10,000		
百人町教会	10,000	中部	
目白教会	10,000	金城教会	46,750
田園調布教会	10,000	半田教会	10,000
三崎町教会	10,000	魚津教会	10,000
洗足教会	10,000	御器所教会	10,000
本多記念教会	10,000	南山教会	10,000
経堂緑岡教会	10,000	金沢元町教会	6,000
下谷教会	10,000	飛驒高山教会	5,000
志村栄光教会	6,000	天白伝道所	5,000
東金教会	6,000	春日井教会	5,000
龜戸教会	5,000		
東京シオン教会	5,000	京都	
千葉本町教会	5,000	洛陽教会	10,000
		大津教会	5,000
大阪		大坂	
		御坊はこぶね教会	10,000
		河内松原教会	5,000
		八尾教会	4,000
兵庫		兵庫	
		神戸栄光教会	50,000
		西宮一麦教会	20,000
		はりま平安教会	10,000
		高砂教会	5,000
		宝塚小林教会	3,000
		神戸東部教会	2,000
東中国		東中国	
		久世教会	5,000
		岡山教会	5,000
西中国		西中国	
		松永教会	5,000
		広島南部教会	4,000
		三次教会	3,000
		小郡教会	2,000
四国		四国	
		今治教会	5,000
		宇和島南伝道所	1,000
九州		九州	
		鹿児島加治屋町教会	10,000
		長崎銀屋町教会	10,000
		熊本草葉町教会	10,000
		錦ヶ丘教会	10,000
		飫肥教会	7,823
		中津教会	5,000
		宮崎教会	5,000
		指宿教会	3,000
		平戸伝道所	3,000
沖縄		沖縄	
		美里教会	3,000
団体		団体	
		江原有輝子牧師	
		パラグアイ伝道支援会	178,675
		横浜英和学院	80,000
		うすきみどり牧師を支える会	30,000
		会津キリスト教連合会	10,000
個人		個人	
		佐藤義子	5,000
海外		海外	
		共同世界宣教 (CGBM)	104,000
匿名		匿名	
			5,000
合計		合計	
			1,880,094

## 支援会一覧

### インド三浦後援会

郵便振替 00180-1-279372

〒 145-0071 東京都大田区田園調布 3-34-18 代表：坂本洋

### ベルトラン・ミッションパートナーズ

郵便振替 00190-4-361321

〒 155-0032 東京都世田谷区代沢 2-13-13 代表：清弘剛生

### うすきみどり牧師を支える会

郵便振替 00970-9-267222

〒 651-0076 神戸市中央区吾妻通 5-2-20 神戸イエス団教会 代表：坂本清音

### 高井ヘラー由紀宣教師を支える会

郵便振替 10190-79048851

〒 204-0004 東京都清瀬市野塩 5-28-13 フロンテ秋津 102 佐藤摶子方 代表：佐藤摶子



東アジア合同礼拝にて（秋葉睦子宣教師）

秋葉睦子宣教師のベルリン伝道を支える会

郵便振替 00130-9-297684

〒 156-0042 東京都世田谷区羽根木 2-1-12 秋葉方 代表世話人：笠原義久

佐々木良子宣教師を支える会

郵便振替 00120-3-450845

〒 134-0081 東京都江戸川区北葛西 4-3-9 小松川教会内 会長：物井恵一

世界宣教の日献金

郵便振替番号 00140-9-145275

(お振込の際は、必ず「世界宣教の日献金」とご明記ください)

毎年 10 月第 1 曜日は、海外で働く教団宣教師を支える「世界宣教の日」です。私達は毎年この日に、「世界宣教の日献金」を行っています。

教団の派遣宣教師を覚え、祈りと献金を捧げましょう。

献金は、上記奨学金に加え派遣宣教師の生活費・活動費・医療緊急費および受け入れ宣教師支援のために使われます。

## 日本基督教団 受入宣教師リスト

任地	名前	派遣ボード
北海教区		
北海教区	ディヴィアン・スクルマン*	台湾基督長老教会 (PCT)
北星学園大学	トーマス・ゲット*	アメリカ合衆国長老教会 (PCUSA)
酪農学園	朴美愛 (パク・ミエ)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
遺愛学院	ブリットニー・カールソン	国際福音宣教会 (OMF)
奥羽教区		
日詰教会	張仁惠 (チャン・インヘ) *	基督教大韓監理会 (KMC)
秋南教会	鄭仁和 (チョン・インフ) *	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
弘前学院聖愛高校	ムワンギ・ジェイムズ	Deliverance Church International
関東教区		
西那須野教会	潘炯旭 (バン・ヒュンウク)*	基督教大韓監理会 (KMC)
那須塩原伝道所	ジョナサン・マッカーリー*	合同メソジスト教会 (UMC)
東松山教会	崔長壽 (チエ・ジャンス)*	大韓イエス教長老教会 (統合) (PCK)
アジア学院	バーナード・ティモシー・アップハウ*	全アフリカ・バプテスト連盟
アジア学院	マッカーリー里美	合同メソジスト教会 (UMC)
共愛学園高校	荒谷出*	合同メソジスト教会 (UMC)
共愛学園小学校	ウィネット・ターブストラ	アメリカ改革派教会 (RCA)
東京教区		
西荒川教会	エヴァート・オズバーン*	共同世界宣教局 (CGMB)
久ヶ原教会	キスト岡崎さゆ里*	アメリカ改革派教会 (RCA)
久ヶ原教会	エイブラハム・キスト岡崎*	アメリカ改革派教会 (RCA)
池袋台湾教会	郭寛城 (クウォ・クワンチョン)*	台湾基督長老教会 (PCT)
百人町教会	賈晶淳 (カ・ジョンスン)*	韓国基督長老会 (PROK)
我孫子教会	金南救 (キム・ナムグ) *	基督教大韓監理会 (KMC)
ウェスレー財団	小海光*	合同メソジスト教会 (UMC)
聖学院大学総合研究所	ディーン・サザディン	共同世界宣教局 (CGMB)
青山学院大学	ポール・土戸シュー*	合同メソジスト教会 (UMC)
青山学院大学	デイヴィッド・リーディー	合同メソジスト教会 (UMC)
女子聖学院高校	ネイサン・ブレイクスリー	アメリカ改革派教会 (RCA)
明治学院高校	斎藤直実	アメリカ改革派教会 (RCA)
西東京教区		
ロゴス教会	山本俊正*	ロゴス教会
東京台湾教会	李敏功 (リ・ミンクン)*	東京台湾教会
東京神学大学	ウェイン・ジャンセン*	東京神学大学
桜美林大学	ジェフリー・メンセンディーク*	桜美林大学
ボランティア活動	ジャンセン美穂	ボランティア活動
神奈川教区		
海員宣教	ロナルド・ジュリアン	合同メソジスト教会 (UMC)
寿地区センター	鄭芝永 (チュン・ジョン)*	韓国基督長老会 (PROK)
フェリス女学院中高	ジョセフィーン・キムラ	アメリカ改革派教会 (RCA)

任地	名前	派遣ボード
フェリス女学院中高	ネイサン・ブラウネル*	アメリカ改革派教会 (RCA)
フェリス女学院中高	マディソン・ミラー	アメリカ改革派教会 (RCA)
ボランティア活動	ブラウネルのぞみ	アメリカ改革派教会 (RCA)
東海教区		
山梨英和大学	洪伊杓（ホン・イピョ）*	基督教大韓監理会 (KMC)
中部教区		
魚津教会	ルツ・エステル・ウェーラー*	スイス・バプテスト教会
中川ぶどうの木伝道所	尹成奎（ウン・ソンキュ）*	基督教大韓監理会 (KMC)
金城学院	吉松純*	合同メソジスト教会 (UMC)
金城学院	ケイトリン・オクイン	ブレザレン教会 (BVS)
京都教区		
ゴスペルハウス教会	金度亨（キム・ドヒョン）*	基督教大韓監理会 (KMC)
同志社大学	マーサ・メンセンディーク	共同世界宣教局 (CGMB)
大阪教区		
大阪聖光教会	崔炳九（チエ・ビヨング）*	大韓イエス長老教会（白石）(PGAK)
大阪聖光教会	朴恩姫（パク・ウンヒ）	大韓イエス長老教会（白石）(PGAK)
泉大津教会	崔弘徳（チエ・ホンドク）*	大韓イエス教長老教会（統合）(PCK)
石橋教会	金鍾圭（キム・ジョンキュ）*	基督教大韓監理会 (KMC)
森小路教会	林尚俊（イム・サンジュン）*	国際独立教会連合
兵庫教区		
武庫之荘教会	今泉信宏*	合同メソジスト教会 (UMC)
姫路栄光教会	朴光用（パク・クワンヨン）*	大韓イエス長老教会（大神）
能勢口教会	金珍熙（キム・ジンヒ）*	基督教大韓監理会 (KMC)
関西学院大学	クリスチャン・モリモト・ヘアマンセン	ノルウェールーテル教会 (NLC)
関西学院高等部	ダニエル・デルミン	英国メソジスト教会 (MC)
（関西学院中学部）	（スラッシュヤー・ジュリア）	（クリスチャン・エデュケーター）
九州教区		
活水女子大学	カレン・ストライダム	Doxa Deo
鎮西学院高等学校	クリスティーナ・ボーネット	Gateway Community Church
休職		
（ドイツ留学）	李倫尚（イ・ウンサン）*	大韓イエス教長老教会（統合）(PCK)
（ドイツ留学）	李香奈（イ・カナ）	大韓イエス教長老教会（統合）(PCK)

注：\*印は按手礼受領者

## あとがき

SHOKO AMINAKA  
網中彰子 総幹事

今年も皆さまのご協力により『共に仕えるために』をお届けすることが出来ました。神さまのなさる業の広さを知るために、この冊子が豊かに用いられますよう願っております。世界各地に遣わされているお一人お一人がかけがえのない賜物を捧げて、主の御用のために遣わされた場所で、懸命にお力を注いでおられる様子が分かります。世界宣教の日が近づくと、この冊子によって具体的に派遣宣教師の皆さまとそのご家族、任地におられる方々のお顔とお働きを覚えて祈り、捧げものをしてくださる教会や集会も多くあります。行間にある思いを想像しながら、これからも祈りと支えを共に継続してまいりましょう。使徒言行録1章8節にはこう記されています。「あなたがたの上に聖靈が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」自分の力を尽くしても、ものはやここまでかというような限界を感じたとき、「地の果てまで、わたしの証人となる。」と告げられた通り、そこには既に聖靈という神さまの力が注がれています。これ以上に心強い助けはありません。

使命を与えたお方が全うしてくださることに委ねる喜びがあります。

多様な価値観の中でも、すべての人がそれぞれの幸いの内に歩むことが出来るよう願うことにおいては一つです。その多様なお働きが主に支えられていることを思い、祈りつつ歩んでまいりましょう。

## 世界宣教委員会

委員長	廣石 望	代々木上原教会牧師
書記	左近深恵子	美竹教会牧師
委員	阿部倫太郎	東和歌山教会牧師
	白正煥	用賀教会牧師
	戸根裕士	蒲生教会牧師
	宮本和武	日本キリスト教社会事業同盟（パット博士記念ホーム園長）
	ウェイン・ジャンセン	宣教協力学校協議会（東京神学大学教授）

---

## 共に仕えるために No.39

発行日：2023年8月20日

発行：日本基督教団 世界宣教委員会

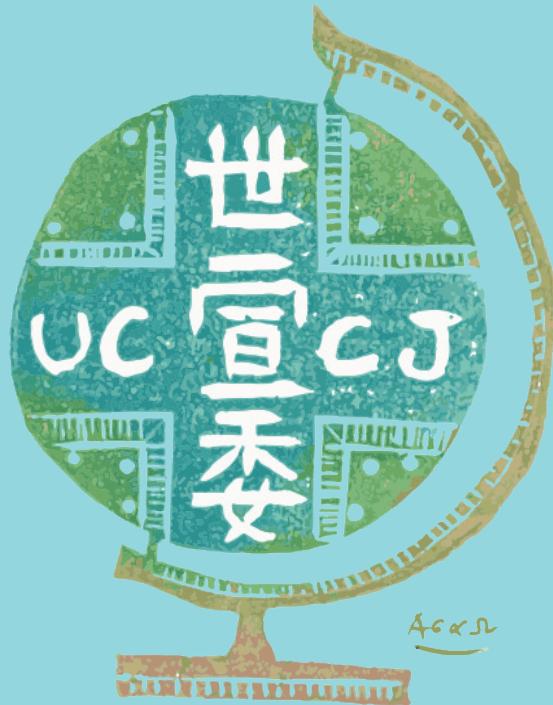
住所：169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館31号室

電話：03-3202-0544

MAIL：[somu-b@uccj.org](mailto:somu-b@uccj.org)

郵便振替：00140-9-145275 日本基督教団

印刷：山猫印刷所



共に仕えるために No.39  
日本基督教団 世界宣教委員会